

# 未来を支える人 まちづくり京田辺



## 13人の議員が一般質問

質問は3月1日、4日、6日の3日間で行いました。  
(質問の順序は抽選で決められ、その順に各議員から提出された要約原稿のとおり掲載しています。)

### 問 文化専門職員の配置は

### 答 平成25年度専門的職員を採用

岡本茂樹 議員（一新会）

①中国からの微少粒子状浮遊物質PM2.5について。②市はPM2.5をどのように認識しているか。③市民のための具体的な対応策は。

経済環境部長 ②2・5マ

### 問 三山木小の学童受入れ対策を 平成26年度に新設する

岡本亮一 議員（共産党）

①本市は太陽光発電が効果的とのことだが、家庭や公共施設への設置目標と進捗状況は。

経済環境部長 平成22年度から住宅用太陽光発電システム設置への助成を実施。これまで482件、合計出力1970kw/hの規模で住宅への設置が進んでいる。公共施設は、5施設（常盤園・中部住民センター・宝生苑・甘南備園・田辺中学校）に合計約53kw/hを設置してきた。目標

は今後5年間で、世帯10%の普及に取り組む。

②学童保育について。③三山

木小学校新校舎の増築工事と合わせて、学童のクラスも増やすとのことだが、定員数（40人）を超え受け入れができない。早急に学級数を増やすべきと考え



三山木小学校の留守家庭児童会の様子

るが。④学童施設の基準面積は、子ども1人につき1・65㎡以上確保すると定められているが、デッドスペースなど考慮すると、基準以下となっている可能性がある。8児童会すべての調査結果を問う。

⑤子どもと長時間接する指導員の労働条件は、低賃金で不安定雇用である。結果、退職

される方もおり、指導員の交代は子どもたちの生活と育ちに直接影響を与える。非正規職員から正規職員へ転換し、安心して働ける条件整備が必要と考えるがどうか。

教育部長 ②25年度の学童

申し込み数は、定員を1名超えるが、これまでの運営実態から現有施設で可能だと考えている。なお、26年度以降は、現有施設での受け入れは困難であることから、26年度内に新たな受入施設の建設を進める。

①他の留守家庭児童会においては、ガイドラインが示す基準は満たしている。

⑦報酬や賃金については、近隣市町村の状況を考慮し、市の賃金体系の中で決定している。



本市文化協会と同志社女子大学の協働で行われた初の「第九コンサート」（DVD）

て、情報提供・啓発を行う。

②本市の農業振興について。

③市内農家の高齢化と後継者育成を具体的にどのように進めるのか。④増え続ける耕作放棄地の現状は。

経済環境部長 ③京力農場フ

ランに位置づけられた中核的な担い手への農地集積推進と国の青年就農者補助制度等を実施。⑤増え続ける耕作放棄地解消には、市の独自補助を継続し、農業委員会とも連携し適法な活用方法の可能性を検討。

③文化行政の推進方策について。④過去2年間に、文化

### 問 天津神川の治水対策は 答 耐震補強し断面拡幅取組む

喜多進 議員（新栄会）

①天津神川の治水対策は。

建設部長 流量を抑制する方策として尼ヶ池を調整池的な機能を持てるよう地元や関係機関と協議する。また、

行政をどのように進めたか。

①本市独自の文化振興条例を制定する考えは。②教委に文化専門職員を置く考えは。

教育部長 ③同志社女子大や文化協会等との協働による第九コンサートや文化祭を支援。公共施設整備等庁内検討会議で4回協議。④現時点で条例制定の考えはない。⑤文化専門的職員を採用。

④国民健康保険事業の適正な運営について。⑤事業の健全化に対する基本的認識は。

①本市医療費適正化対策は。市民部長 ②国保制度は国民皆保険の最後の砦として、市民のために継続的に、安定的に運営していくことが重要。

③レセプト点検や医療費分析と共に、平成25年度からシェナリック医薬品の差額通知も実施する。

府道木津八幡線の水路橋は、平成24年度中に耐震補強し、断面拡幅設計を行い、工事に取り組んでいく。

②手原川西側の通学路の安全対策に更なる改良を。

建設部長 歩きやすくするために、さらに路面の転圧を行うよう府と協議していく。

③南部地域の公共施設設置計画について。

総務部長 公共施設整備等庁内検討会議で検討してきたが、築年数の古い施設の維持管理等の課題が生じ、これらも含めた検討を行っている。

④南田三山木駅前線の供用開始は。

建設部長 暫定的な交差点形状で、現在家屋を残した状態で、西側に若干車道を移動しても可能か、公安委員会と

### 用語の解説

#### ◆ブラッドパッチ療法

（1面9段目・9面左上）  
硬膜外自家血注入療法ともいう。交通事故やスポーツ外傷などにより脳脊髄液が漏出することによって脳脊髄液量が減少し、頭痛、めまい、耳鳴り、倦怠などの症状を引き起こす「脳脊髄液減少症」に対し、硬膜外に患者自身の血液を注入し、髄液が漏れていた部分をふさぐ治療法である。

なお、平成24年6月1日からは先進医療として認められている。

#### ◆臨時財政対策債

（3面右3段目）  
国から地方自治体に交付する地方交付税の原資が足りない

いため、不足分の一部を地方自治体自らが「たん地方債」として借金して窮乏をしのぎ、借金返済時に国が地方交付税として地方自治体に返すというもの。

#### ◆6次産業

（4面8段目）  
農業や水産業などの「第一次産業」が食品加工などの「第二次産業」、流通販売などの「第三次産業」にも事業展開をしている営業形態のことをいい、今村奈良臣氏が提唱した造語。

例えば、農産物のブランド化や直接販売、レストラン経営等が挙げられ、農業・農村を活性化させようという考えである。

なお、この名称は、各産業の数字を掛け合わせた（1×2×3＝6）もの。



耐震化工事が行われた天津神川の水路橋

協議している。この考え方で整備を進めたいと考えている。

⑤地域農業の再生、高齢化問題と後継者対策について。

経済環境部長 「京力農場プラン」による中核的な担い手への農地集積を推進し、青年就農給付金を活用し担い手

法の検討も行う。

⑦宇治児童相談所の分室が京田辺市に設置されるが、本市との連携は。

保健福祉部長 府山城園芸研究所跡地建物内に予定。身近にできることは心強く、今後緊密に連携を図っていく。

農家の育成のために助成する。

⑥耕作放棄地

整備手法は。

経済環境部長 耕作放棄地解消に取り組み農業者に対して独自の補助を行っている。今後

も農業委員会と連携し、農家自身による耕作以外の適法な活用方